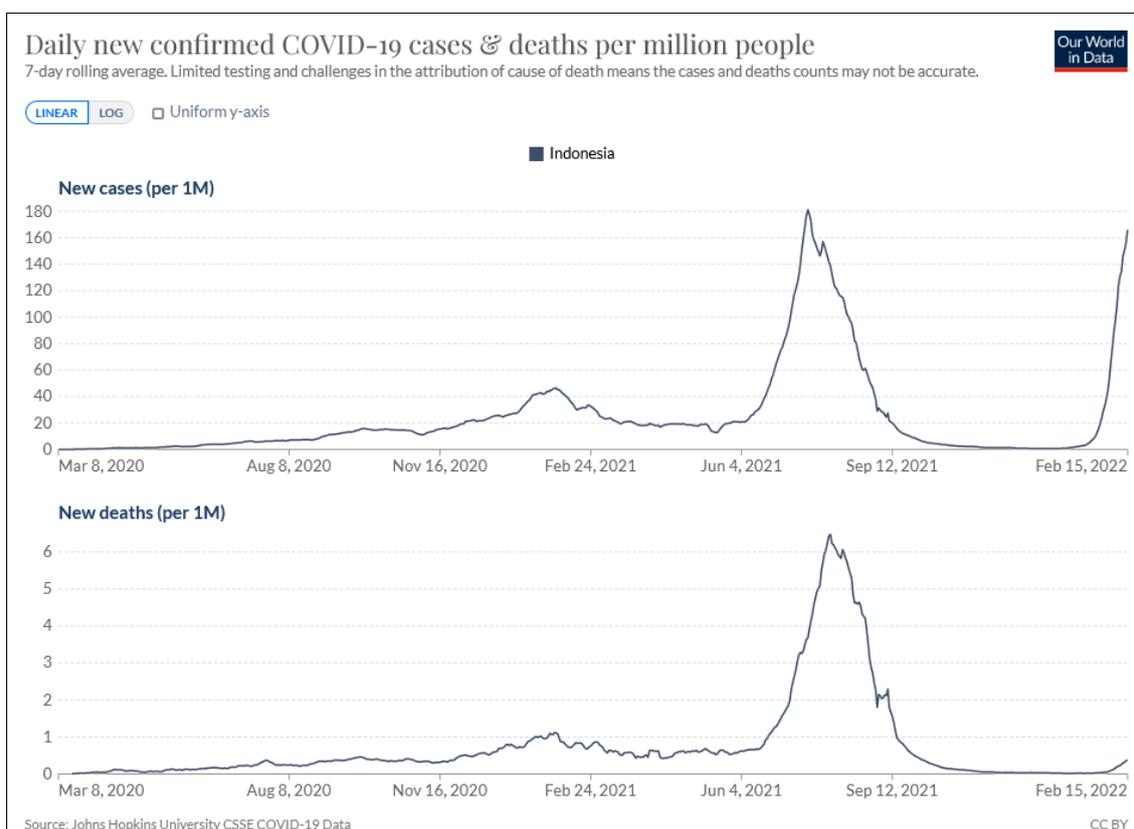


## 6 インドネシア共和国における新型コロナウイルス感染症の状況

～ コロナの感染拡大防止に向けた取り組み ～

(参考) 1ルピア=0.00768 円 (2021 年期中平均)

図 特 6-1 人口 100 万人当たりの新規感染者数および新規死亡者数 (7 日間移動平均)



出典：Our World in Data

### (1) 概要

インドネシア国内のコロナ感染の状況について、2021年7月にデルタ株による感染爆発が発生し、ピーク時は新規感染者数が5万5,000人を上回ったが、その後、新規感染者数が減少し、同年12月時点では、新規感染者数は200名前後まで低下した(※1)。

死亡者数については、2021年7～8月は毎日1千人から2千人を記録していたが、同年12月時点では十数名にまで減少した。

オミクロン株による感染は、2021年12月16日に1例目が確認されて以降、同年末までに約70例が確認され、今後も感染拡大が懸念される。

### (2) 水際措置 (入国制限・出国制限 等) (※2)

2021年末時点での対応は以下のとおり。

- イ 入国の条件であるワクチン接種証明書は、英文の記載があり、出発の14日以上前に必要回数（通常は2回）の接種が完了していることを示すもので、書面で又は電子的に提示。なお、12才未満の子どもについては、ワクチン接種証明書の提示は不要。
- ロ 過去14日間以内に南アフリカ、ボツワナ、アンゴラ、ザンビア、ジンバブエ、マラウィ、モザンビーク、ナミビア、エスワティニ、レソト、ノルウェー、英国、デンマークへの訪問歴がある外国人のインドネシアへの入国禁止。
- ハ 上記ロの国・地域に滞在歴がない外国人については、インドネシア入国後に政府指定ホテルで10×24時間の隔離を行い、入国後のPCR検査を空港到着時及びホテル隔離9日目に行う（外国人については、費用は自己負担。）。指定ホテルでの隔離終了後は、移動が可能となるが、到着日から14日間（指定ホテルでの隔離期間を含む）の自主隔離が推奨される。
- ニ 到着後のPCR検査で陽性となった場合、症状の軽重にかかわらず病院で治療する（外国人については、費用は自己負担。）。
- ホ 外国の閣僚級の訪問及びG20メンバー国の代表団については、インドネシア到着後の政府指定ホテルでの隔離免除。

(3) 国内の行動制限（ロックダウン、マスク着用義務、集会禁止、入店規制、接触確認アプリ等）（※2）

イ 地域別・レベル別の活動制限

- ① 全国をジャワ・バリ内とジャワ・バリ外の2地域に分け、内容の異なる活動制限を適用した上で、両地域内の各県・市を感染状況等に応じて更にレベル1～4に分類し、レベル別の活動制限を実施。
- ② 2021年末時点において、ジャカルタ首都特別州及び首都圏内の一部地域には、制限が最も緩い活動制限レベル1を適用。ジャカルタ首都特別州を含むジャワ・バリ内の活動制限レベル1の主な内容は以下のとおり。
  - ・ 教育・学習は、収容率50%までの対面授業または／及び遠隔学習。
  - ・ 出勤は、業種により75%から100%の出勤が可能。
  - ・ 飲食店での店内飲食は午後10時まで、収容率は75%まで。
  - ・ ショッピングモールは午後10時まで。12歳未満は親同伴で入店可。
  - ・ 映画館の収容率は70%まで。12歳未満は親同伴で入場可。
  - ・ 公共施設（公園、観光施設等）、文化・社会・芸術・スポーツ関係施設、ジム、結婚披露宴は収容率の75%まで。
  - ・ 自宅外ではマスクを常時着用。
  - ・ 店舗、飲食店、公共交通機関等の利用にあたり、アプリでワクチン接種歴や接触歴を確認。

□ 国内移動規制

交通手段、地域、ワクチン接種回数によって異なるものの、市境・県境を越える国内移動にあたっては、原則、PCR検査または迅速抗原検査の陰性証明書が必要であり、アプリを使用する。

(4) 検査（PCR検査、抗原検査、ラテラルフロー検査 等）

インドネシアで行われている検査は、RT-PCRによる核酸増幅検査、迅速抗原定性検査（ラテラルフロー）である。これらの検査は、国により上限価格が設定されており、PCR検査が27万5,000ルピア、迅速抗原検査が9万9,000ルピアとなっている。PCR検査はおおむね24時間で結果が判明し、抗原検査は3時間程度で結果が判明する。一部の検査機関では、NEAR法による核酸増幅検査や抗原定量検査も可能である。

(5) 隔離（病院入院、療養施設入所、自宅待機 等）

イ デルタ株によるパンデミック時（2021年7月ピーク時点）における病院の集中治療室占有率等は95%（1,470床）、隔離病床の占有率は92%（1万1,522床）にまで達しており、他の感染症や重症疾患に病床を割くことが困難なほど、医療が非常にひっ迫していた。軽症者は入院ができず、自宅又は隔離ホテルでの経過観察を強いられた。

ロ デルタ株によるパンデミック後は感染者数が減少し、ジャカルタ首都特別州においては、2021年末時点で、病院の集中治療室占有率等は4%（655床）、隔離病床の占有率も5%（3,933床）にまで下がり、インドネシアにおける医療体制は比較的安定した。感染者の減少に伴い、コロナ専用病院やコロナ病棟は病床を通常の病床に戻しているところもあるが、再拡大時には再びコロナ専用にとることができる。

(6) ワクチン（製造元、1回目、2回目、ブースター、任意接種、接種義務、集団接種 等）

イ インドネシアにおけるワクチン接種状況は、2021年末時点で以下のとおり（※1）。

1回目接種：1億6,108万2,857回分（77.3%）

2回目接種：1億1,366万6,327回分（54.6%）

3回目接種：128万8,890回分（0.6%）

ロ インドネシアで使用可能なワクチンは、2021年末時点で11種類あり、医療機関や企業主導の自主接種型のワクチン接種プログラム（ゴトンロヨン・ワクチンプログラム）や政府主導の無料ワクチンプログラムなどの利用により、ワクチン接種が進んでいる。なお、在インドネシア日本大使館にて調整した北ジャカルタ・タンジュン

プリアク港湾検疫にて実施されているインドネシア保健省による在留邦人向け無料ワクチンプログラムでは、アストラゼネカ社製又はファイザー社製ワクチンの接種が可能。

<インドネシアの緊急使用承認済みワクチン（11種類）>

1. シノバック社製ワクチン
2. ビオ・ファルマ社製ワクチン (原材料はシノバック社製由来)
3. アストラゼネカ社製ワクチン
4. シノファーム社製ワクチン
5. モデルナ社製ワクチン
6. ファイザー社製ワクチン
7. スプートニック社製ワクチン
8. ジョンソン・エンド・ジョンソン社製ワクチン
9. カンシノ社製ワクチン
10. ジフィバックス社製ワクチン
11. ノババックス社製ワクチン

- ハ 2021年12月14日より、6歳から11歳のインドネシアの子どもを対象としたワクチン接種が開始されており、主にシノバック社製ワクチンを接種している。
- ニ 3回目接種（ブースター接種）に関して、2021年末時点では医療従事者のみを対象。

(7) 治療（病床数等医療提供体制、抗体カクテル療法、経口治療薬 等）

- イ 医療供給体制：上記（5）のとおり、デルタ株によるパンデミック時には病床数が足りず、無症状者や軽症者は自宅や隔離ホテルでの治療を強いられた。特に地方都市では病床が不足し、本来であれば入院治療の対象である酸素吸入の必要な中等症の患者も、自宅やホテルに持参した酸素吸入器で療養していた邦人の例もあった。2021年末の時点では、そのような事態から回復している。
- ロ 治療薬等：一部の医療機関においては、モノクローナル抗体薬（カクテル療法ではない）が使われていたり、回復者血漿療法が実施されていたりするが、通常はインドネシアの治療プロトコルに沿った対症療法薬やステロイド薬が投与されている。アビガンも日系医療機関では邦人患者に対し多く処方されていたが、その効果は明らかではない。経口治療薬のモルヌピラビルについては、インドネシア医薬品・食品監督庁の緊急使用許可により今後使用される見込みとなるが、実際にどの程度流通するかは不明である。

(8) 経済支援（事業主への給付金 等）

新型コロナウイルス感染症による経済への影響を緩和するため、インドネシア政府は、2020年4月より、保健分野を含む国家経済回復（PEN）プログラムを実施している。2020年度PENプログラムの執行額は579.7兆ルピア（約400億ドル）、2021年度PENプログラムの執行額は658.6兆ルピア（約460億ドル）。PENプログラムのうち経済支援に関する項目は以下のとおり。

- ① 条件付き現金給付、生活必需品配布及び家庭向け電気料金補助
- ② 中小零細企業向け操業資金補助
- ③ 法人税及び自動車奢侈税減税

（参考）

※1 国会防災庁 Twitter [https://twitter.com/BNPB\\_Indonesia](https://twitter.com/BNPB_Indonesia)

※2 在インドネシア日本大使館（新型コロナ関連情報一覧）

[https://www.id.emb-japan.go.jp/shingatahaien\\_oshiraseichiran.html](https://www.id.emb-japan.go.jp/shingatahaien_oshiraseichiran.html)